



2011～2012 年度
国際ロータリー会長

カルヤン・パネルジー

Weekly Report Niigata



2011～2012 年度
新潟ロータリー会長

佐藤 紳一



心の中をみつめよう
博愛を広げるために

2011～12 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 3月第2例会 (2012.3.13) No.2936

(1) ロータリーソング「四つのテスト」斉唱

(2) 新潟ロータリークラブ1993～94年会長
川合栄一さんが2月25日ご逝去されました。ご冥福
を祈り黙祷をささげます。～黙祷～

(3) 佐藤 紳一会長挨拶

春はうらうら日和山、雪の弥彦もかすみにとけて とこの歌
詞がぴったりの時季になりました。3月4日はびわ湖毎日マ
ラソンでは一般参加の山本選手が日本人トップ2時間8分
44秒でゴールしロンドン行きを確実にしました。さすが佐
川急便、トラックで抜きました。3月11日は名古屋ウイメンズ
で尾崎好美がロンドン行きを確実にして、また馬術で70歳
法華津寛がロンドン行きを決めました。更なる進化した法
華津さんは素晴らしいと思います。

日本では3月末になり新学期が近づくと家庭や職場、井
戸端で子供の進路や塾の話題が出てきますが、対岸の国、
教育熱心で知られる韓国の政府が発表した昨年の子供の
塾費用は1人あたり月額約24万ウォン(約17000円)。所
得が月700万ウォン(約50万円)以上の家庭は月約44万
ウォン(約31000円)で、100万ウォン未満の家庭の6.5
倍となり「両極化」は子供の教育にも影を落とし、ソウル郊
外の主婦は「政府の数字だと1科目しか通わせられません。
中学生の長男と小学生の長女の塾費用は月160万ウォン。
基本の英語・数学に加え、内申書に響く音楽・美術・体育も
欠かせないともっとお金をかける家庭も少なくないそうです。
こういった韓国のお国事情を反映しているようです。日本
はどうなのでしょう。

先日、福島に行ってきました。空を見上げると、何もしな
かったように雲は流れ、鳥はさえざり、猿は飛び回り、自然
界は何も変わっていません。人々は東北人特有の黙々と
力強く生活しているようでした。頑張れ！福島人！

(4) 次年度地区役員委嘱状伝達

小林悟君 R地域協働ネットワークセンター副センター長

宇尾野隆君 米山奨学生選考委員

(5) 委員会報告

・小柳実野球部監督より今後の活動予定について

・高橋清文新世代奉仕委員長より全国RA研修会報告

去る3月10日(土)11日(日)に当地新潟の朱鷺メッセにて
開催されました。全国より総勢700名を超えるアクターやロ
ータリアンが集結しました。初日は御来賓をお迎えしての
開会式がおごそかに行われその後、各部門別に分かれ代
表者会議が開かれました。私もロータリー部門の会議にオ
ブザーバー出席させて頂き、前向きで活発なご意見を拝
聴し大変勉強になりました。やはり各地とも会員増強・定年
制問題がメインテーマであったようです。夕方からは場所
をANAクラウンプラザに移し、賑やかな中にも華やかさを
感じるレセプションとなりました。2日目は本会議がおこな
われそれぞれの充実した成果が発表されました。最後に
今回の実行委員長の丸山貴和君が謝辞を述べて閉幕とな
りました。第2560地区のローターアクトの皆さん大変お疲
れ様でした。そしてありがとうございました。



(6) 幹事報告（高橋 秀松幹事）

例会後 地区大会リーダー会議を「杉の間」で開催します。

(7) 卓話「山本五十六の生き方」

河井継之助記念館館長 稲川 明雄 氏



3月27日の例会予定

地区大会について委員会毎に打合せ

ホームページを更新致しました！

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigataarc.jp/>